

山形県

1. 商品名等

商品名	甘塩っぱい君に一目惚れ	
商品写真(イメージ等)	商品説明(コンセプト等)	
	<p>パンの耳を使用したかりんとうです。活用しないパンの耳を有効活用してSDGsにもなります。</p> <p>ターゲットを高校生と考え、高校時代の淡い恋を想定し、商品名にしました。</p> <p>甘塩っぱいの名の通り、味は甘い砂糖味と塩っぱい塩味の2種類を開発しました。</p> <p>商品だけでなく、商品に同封するコンセプトや商品紹介の用紙も注目してもらえるように工夫して作成しました。</p>	

2. 学校紹介

学校名	山形市立商業高等学校	電話	023-643-4115
住所	山形県山形市あかねヶ丘一丁目9番1号	FAX	023-643-4118
担当者	西塚 智之	伊藤 友里恵	
URL	www.yamagatacity-ch.ed.jp		
E-mail	admin@yamagatacity-ch.ed.jp		
<p>本校は大正7年市立山形商業学校として設立し、106年の歴史がある。3学科7クラスで総合ビジネス科4、情報科1、経済科2の学科編成となっており、文武両道を実践し運動部・文化部共に全国大会出場の部や生徒が毎年多数である。校訓は『輪誠(ゆせい)』であり、「自己を偽らず、他を偽ることなく真心を十分に尽くす」という意味で、日頃から輪誠の精神を念頭に置いて学校生活を送っている。卒業生にはメルボルン五輪レスリング金メダリストの笹原正三氏がおり、ご本人より寄贈された金メダルが学校に展示してある。令和4年度に新校舎が完成し、ICT環境も大変充実した環境で学習しており、目標として『日本一の商業高校』を掲げ、教育活動に励んでいる。</p>			

3. 実施科目等

科目名	商品開発と流通(選択)	単位数	2単位
対象生徒	3年次	担当教員数	2~4名

4. 予算関係(費用)

校内の特別基金から捻出

5. 開発経緯等

山形市（山形市役所）と株式会社メルカリが連携して事業を行っており、その経緯から本校は山形市立でもあるため本校と株式会社メルカリの連携が始まった。この事業は令和5年度の5月から1月までの期間で実施し、最終的に商品をメルカリ Shops にて出品販売する事業である。

商品については本校では生徒が商品開発を行い、その商品を販売することにして事業がスタートした。始めに授業時にメルカリ PBL プログラムの講習を受け、開発に取り組んだ。開発連携先として地元の新日本製パンの協力を得て、原価や販売金額を考え、消費者のターゲットや商品コンセプトを検討しながら進めた。

パン屋さんとの連携ということで、需要の少ないパンの耳に着目し有効活用しSDGsにも繋がることからパンの耳を使うことを決めた。その後、生徒が考案した商品を何度も試作し、生徒も意見を出しながら商品が完成した。

11月に出品を開始し、1ヶ月限定で販売したが予想以上の売上があった。注文品の梱包も生徒が行い、開発するだけでなく商品の発送業務にも生徒が関わり、EC販売の実体験をして多くのことを学習した。

6. 販売形態・期間

現在は事前に外部からの販売依頼やイベント販売依頼が来れば、販売を検討している。
(連携先のパン屋さんが商品を作るので、通常業務との兼ね合いもある)

7. 協力者等

⑦

株式会社メルカリ
新日本製パン株式会社

8. 商標登録の有無

⑧

9. 今後の課題・展望等

定期的に販売できる場所について検討中。

6年度の開発については検討中であるが、2単位の授業で本格的に商品開発をするには時間的に厳しかったので取り組み方の検討が必要。

学校で株式会社立ち上げも視野に入れており、最終的には株式会社山商（仮名）での販売までつなげていきたい。